

記者発表資料
 平成24年12月13日
 農林水産部農産園芸環境課
 園芸振興班 高澤 内線2843
 環境対策班 堀内 内線2845

平成24年産秋そばの放射性物質測定結果について（第23報）

大崎市（旧一栗村）産の秋そばについて検査を実施した結果、基準値を超える130ベクレル/kgの放射性セシウムが検出されました。

平成24年産秋そばについては、旧市町村単位（昭和25年時点）において放射性物質検査の結果が判明するまでの間、出荷等の自粛を要請していますが、改めて、大崎市に対し、旧一栗村産の秋そばについて、出荷・販売・譲渡・贈答などの自粛の継続を要請しました。

1 検査法

ゲルマニウム半導体検出器による検査

2 測定年月日

平成24年12月10日（月）

3 測定分析機関

財団法人 日本冷凍食品検査協会

4 測定結果

（単位：ベクレル/kg）

NO	採取場所	測定 月日	放射性セシウム					
	市町村名 （旧市町村名）		セシウム 134 （検出 限界値）	セシウム 137 （検出 限界値）	セシウム 合計	食品衛生法の規 定に基づく放射 性物質の基準値		
1	大崎市（旧一栗村）	12/10	42.6	(4.5)	84.0	(4.4)	130	100

注1) 「不検出」とは検出限界値未満を指します。

注2) セシウム合計については有効数字2桁で記載しています。

5 対応状況

- 各市町村・農業協同組合に対して、昭和25年時点の旧市町村単位において放射性物質検査の結果が判明するまでの間、出荷等の自粛を要請している。
- 大崎市に対して、旧一栗村産の秋そばの出荷等の自粛の継続を改めて要請した。
- 旧一栗村産の秋そばは、全量把握・管理されており、流通していない。

6 今後の対応予定

- 原子力災害対策本部長より出荷制限が指示される見込み。
- 出荷制限指示後、大崎市などと連携し、全量、隔離・廃棄する予定。
- 基準値を超過した検体が採取されたほ場について栽培管理などの状況把握を実施しており、今後も要因解析を進めていく。

【参考】

○大崎市旧一栗村の秋そばの栽培状況

栽培面積	収穫量
約1.3ha	約0.1t

○平成24年産秋そばの検査状況

検査点数 （計画）	検査済 点数	不検出～ 50Bq/kg以下	50Bq/kg超～ 100Bq/kg以下	100Bq/kg 超過
175	170（1）	162（0）	6（0）	2（1）

※1 検査済み点数の（ ）内は、今回の公表分である。

※2 検査点数等は今後の収穫状況などにより変更あり。